

今回検討する国際基準（ISPM）案の概要

1 種子の国際移動

種子に付着するおそれのある病害虫のリスク評価、生産・収穫段階における措置、検査手法に関する指針

2 中古車両、機械及び装置の国際移動

国際的に移動する中古車両、機械、装置に付着するそのある土壌、病害虫、植物等のリスクの分類、侵入を防ぐための措置・保管・査察に関する指針

3 植物検疫用語集の改訂

植物検疫用語の定義に関するガイドライン（ISPM 5）の改訂

4 規制有害動植物のための植物検疫処理（ISPM 28付属書）

- （１）ヨーロッパアワノメイガに対する放射線処理
- （２）チチュウカイミバエに対するクレヌレス種クレメンティン（*Citrus clementina* var. *Clemenules*）の低温処理
- （３）チチュウカイミバエに対するネーブル種及びバレンシア・レイト種（*Citrus sinensis* var. *Navel* and *Valencia-late*）の低温処理
- （４）ミカンコミバエに対するソロ種パパイアの蒸熱処理
- （５）チチュウカイミバエに対するマンゴーの蒸熱処理
- （６）*Bactrocera melanotus* 及び *B. xanthodes* に対するパパイアの強制通風加熱処理

5 規制有害動植物のための同定診断プロトコル（ISPM 27付属書）

- （１）Phytoplasmas
- （２）*Erwinia amylovora*（火傷病）
- （３）Anastrepha属
- （４）*Ditylenchus dipsaci*（ナミクキセンチュウ）及び *D. destructor*（イモグサレセンチュウ）